



|| 学科・コース

1 年 次	海洋学科群(95名 3クラス)
	国・数・理・英において習熟度別授業

2・3年次は
19名平均で専門性を磨く

2 ・ 3 年 次	海洋 科学科	海洋工学科	海洋資源科	
		航海 船舶 コース	海洋 技術 コース	栽培 環境 コース
	各19名			

|| 海洋学科群 (1年次)

習熟度別授業 カッター訓練

数・英に加え、国・理においても習熟度別授業
→ 基礎・基本を徹底して学習

4科目の習熟度別授業

水産海洋基礎(学科・コースへの説明・体験)
→ 進路について考え、モチベーションを高める

|| 海洋科学科 (2・3年次)

イワガキ出荷 海洋ごみ調査

思考力を磨き夢を叶える

台湾の高校生と交流 宮津なまこ産地の連携

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組



イワガキの育成

ナマコ資源の増大

地域の有用水産物を守り育てる

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【イワガキ】



漁業士からの指導

採苗と育成

地域産業とのWin-Winの関係

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【イワガキ】



漁業士との交流 ~イワガキのブランド化について学習~

生産物の可能性を探る

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【イワガキ】



水揚げ

出荷

責任とやりがいを体感

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【イワガキ】

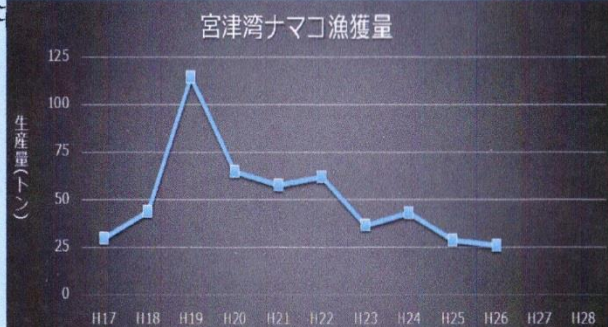


食品経済コースと協働してメニュー開発
「イワガキの土鍋ご飯」

販路拡大と定着を目指して

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ナマコ】



宮津湾ナマコ漁獲量

年次	生産量(トン)
H17	30
H18	45
H19	115
H20	65
H21	60
H22	65
H23	40
H24	45
H25	35
H26	30
H27	25
H28	25

宮津湾のナマコ資源は壊滅的な状況

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ナマコ】



漁業者の方々との交流

地域貢献に向けて意欲の向上

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ナマコ】



天然採苗や人工採苗への挑戦

資源増大を目標に試行錯誤

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ナマコ】



研究者からの助言
京都大学、福井県立大学

生育環境の整備

資源増大を目標に試行錯誤

|| 海洋科学科 (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ナマコ】



念願の稚ナマコを放流

漁業者と喜びを分かち合う

|| 航海船舶コース (2・3年次)



底曳網漁業実習

インターンシップ
(新日本海フェリー)

海に国境はない、心に壁はない

|| 航海船舶コース (2・3年次)



水産資源

10次産業化

漁具の開発

海洋観測

実習船
(258トン)

航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【海洋観測】

各測点で、水温や塩分、蛍光量等を観測

航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【海洋観測】

蛍光量の分布

塩分濃度の分布

HP等で公開 ⇒ 操業や養殖に活用

航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】

漁労作業

漁獲物の分析

航海船舶コース (2・3年次)


○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】

図 改良網の外網に入っていた魚の体長と尾数

研究機関と協働して開発中

|| 航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】



底曳網の構造を改良、実験

海洋資源の永続的な利用に貢献

|| 航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】



海洋市場(漁獲物の対面販売)

漁獲の喜びを地域と分かち合う文化

|| 航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】




漁獲される未利用魚

加工=付加価値の向上

|| 航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業】

鮮度保持技術(ロングキーパー)



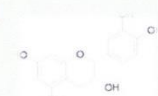
アドバンスドグリーンテクノロジー株式会社様、提供

シートにはカシスから抽出したカテキンとポリフェノールを使用

カテキン ⇒ 保存期間を延ばす効果

ポリフェノール ⇒ 抗菌作用の効果

酵素菌 + plus ⇒ 旨みを増す効果



航海船舶コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【底曳網漁業 洋オリジナルロングキーパーの作製】

カテキン → 保存期間を延ばす効果
 ポリフェノール → 抗菌作用の効果

オリーブ

由良のオリーブ

現在350本のオリーブを育てており、今年度内には800本にすることをめざして現在は20名弱のメンバーで活動中。

由良オリーブ → ロングキーパー

海洋技術コース (2・3年次)

水中溶接 測量実習

ウニ駆除 ヒトデ堆肥製造

潜れるから見える世界がある

海洋技術コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【環境改善】

日本三景 天橋立

海洋技術コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【環境改善】

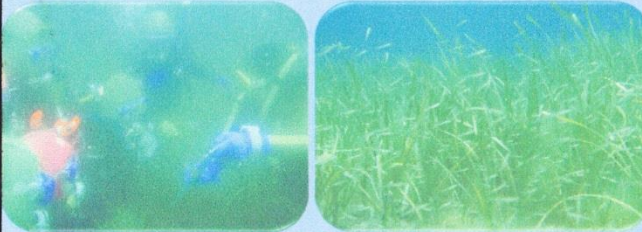
水質悪化 悪臭

カキの大群落

天橋立に隣接する阿蘇海の状況

|| 海洋技術コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【環境改善】



水質浄化能力の高いアマモ場を造成

|| 海洋技術コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【環境改善】



12月にアマモの種を植える

初夏まで順調に生長する

7月～9月 枯死

|| 海洋技術コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【環境改善】



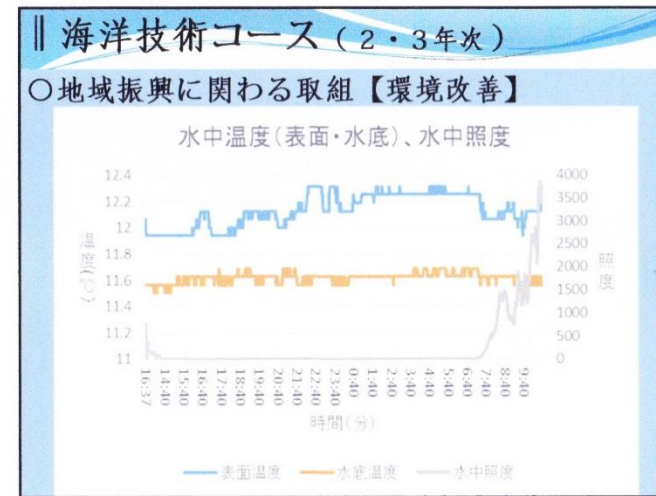
照度センサー

温度センサー(表層)

Aqua-pi

カメラモジュール(写真)

温度センサー(海)



海洋技術コース (2・3年次)
 ○地域振興に関わる取組【環境改善】



校外での環境学習

地域を担う次世代の育成

海洋技術コース (2・3年次)
 ○地域振興に関わる取組【害敵駆除】



地域の海で異常繁殖したウニの駆除

有用水産物の育成に貢献

海洋技術コース (2・3年次)
 ○地域振興に関わる取組【害敵駆除】



駆除したウニの堆肥化

未利用資源を有効活用

海洋技術コース (2・3年次)
 ○地域振興に関わる取組【害敵駆除】



学校祭での堆肥販売

近隣高校との共同研究

販売・普及活動

|| 栽培環境コース (2・3年次)

若狭湾 鯨類調査 お魚MAPスタンプラリー

生態の謎と不思議に迫る

|| 栽培環境コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ホンモロコ養殖】

ホンモロコ 増える休耕田

地域の資源を有効活用する

|| 栽培環境コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【ホンモロコ養殖】

上宮津地区(宮津市)と協働して養殖 地域の料理店が新製品開発

地域の新たな資源が生まれた

|| 栽培環境コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【魚魚駅舎など】

魚魚駅舎 (ととすてーしょん) お魚MAPスタンプラリー

海や海洋生物の感動を広げる

|| 栽培環境コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【トラフグ養殖】



トラフグ養殖
「丹後のトラさん」

餌の改良

ブランド水産物の確立

|| 栽培環境コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【養殖魚販売】



トラフグ 中間育生魚
を漁業者に提供

京都高島屋
ホンモロコの販売

水産物の生産・流通を開拓

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



洛西タカシマヤでの販売実習

サメにぎり寿司 普及交流会

だれもつくってない製品

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



缶詰「京の鯖」

特産品として、55店舗で販売中

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



航海船舶コースが漁獲

食品経済コースが調理

校内での有機的なつながり

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



サメにぎり寿司

サメ料理

常識を覆す新商品開発

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



商品化

サメにぎり寿司
料理普及交流会

地域との有機的な連携

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



水煮缶詰の製造・販売

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



へしこ入り



オリーブ入り

地域の特産品を活かした商品開発(バーニャカウダ)

固定観念にとらわれない発想と行動

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【普及交流・販売】



宮津市で普及活動



洛西タカシマヤで販売

製品から商品へ

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



低利用魚を活用した
ビヤベースラーメン



お魚MAPレストラン
(本校会場・由良会場)

地域の恒例行事

|| 食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【商品開発】



海洋高校ビヤベースラーメンサミット

・5つの事業所との連携
・京都府・宮津市・京丹後市、舞鶴市の後援

食品経済コース (2・3年次)

○地域振興に関わる取組【海洋生 1 dayレストラ】



天橋立ワイナリー(株)で、調理・販売を实践

プロの視点と厳しさを学ぶ

部活動

○地域振興に関わる取組【マリンバイオ部】



地域で資源量が減少しているテナガエビ

テナガエビの完全養殖に成功

地域の新たな資源を創出

部活動

○地域振興に関わる取組【ジュニア教室】



京都海洋レスリング教室

海洋ジュニアウェイトリフティング教室

活気のある地域づくり

ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【老人ホーム】



実習製品の提供

水槽の設置

地域に笑顔と話題を提供

|| ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【地域資源の活用】



みんなで海釣り
～障害のある人の体験講座～

キャリアプランニング・サポート
小学生料理教室

多様な人々との繋がり場

|| ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【地域イベント】



カキ殻クリーン大作戦

宮津にぎわいフェスタ

地域のにぎわいと未来に貢献

|| ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【地域イベント】



地域のお祭りで使用する照明の準備

地域行事の支援

|| ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【地域イベント】



宮津市主催ツデーウォークのサポート

地域イベントの憩いの場

|| ボランティア活動

○地域振興に関わる取組【地域教育への取組】



キャリアプランニング・サポート
「つくり育てる漁業」

プラスワンスタディ
小学生学習支援

地域の人材育成

|| 生徒会活動

○地域振興に関わる取組【地域との信頼関係】



栗田地区もちつき大会

京都丹後鉄道「栗田駅」
駅の清掃と挨拶運動

温かく包まれる地域愛

御静聴ありがとうございました